

輕井沢で

芥川龍之介

青空文庫

黒馬に風景が映つてゐる。

×

朝のパンを石竹の花と一しよに食はう。

×

この一群の天使たちは蓄音機のレコオドを翼にしてゐる。

×

町はづれに栗の木が一本。その下にインクがこぼれてゐる。

×

青い山をひつ搔いて見給へ。石鹼が幾つものころげ出すだらう。

×

英字新聞には黄瓜を包め。

×

誰かあのホテルに蜂蜜を塗つてゐる。

×

M 夫人——舌の上に蝶てふが眠ねつてゐる。

×

F さん——額ひたひの毛が乞食こじきをしてゐる。

×

O さん——あの口髭くちひげは駝鳥だてうの羽根だらう。

×

詩人 S・M の言葉——芒すすきの穂は毛皮だね。

×

或牧師の顔——臍へそ！

×

レエスやナプキンの中へずり落ちる道。

×

碓氷山うすひ上の月、——月にもかすかに苔こけが生えてゐる。

×

H 老夫人の死、——霧は仏蘭西フランスの幽霊に似てゐる。

馬うま蠅ばへは水星むらがにも群むらつて行つた。

×

ハムモツクを額ぬかに感じるうるささ。

×

雷かみなりは胡椒こせうよりも辛からい。

×

「巨人きよじんの椅子いす」と云う岩のある山、——瞬またたかない顔が一つ見える。

×

あの家は桃色はぐきの齒齲はぐきをしてゐる。

×

羊の肉には羊齒しだの葉を添へ給へ。

×

さやうなら。手風琴てふうきんの町、さやうなら、僕の抒情詩時代ぢよじやうし。

（大正十四年稿）

青空文庫情報

底本：「芥川龍之介全集第四巻」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1971（昭和46）年10月5日初版第5刷発行

入力校正：j.utiya

1999年2月15日公開

2003年10月7日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

軽井沢で 芥川龍之介

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>